

2016年3月31日(木) 日本経済新聞 に掲載されました。

2016年(平成28年)3月31日(木曜日)

**大卒の就職内定率は上昇傾向**  
(2月1日時点)

90%  
85%  
80%  
75%

2005年 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16

(出所)厚生労働省・文部科学省(大学等卒業予定者の就職内定状況調査)

首都圏の中堅・中小企業が新卒採用に知恵を絞っている。学生時代に借りた奨学金の返済を肩代わりしたり、地方出身者向けに寮を用意したりと、思い切った生ま打つ例もある。人手不足や新卒採用のスケジュール変更で、各社の採用環境は例年以上に厳しくなっている。少子化に伴って今後、新卒採用はさらに厳しくなる見通しで、人材確保に向けた競争は激しくなりそうだ。

# 中小採用 汗とアイデア

**クロスキャット 奨学金返済肩代わり**

金融機関向けにシステム開発を手掛けるクロスキャットは、新入社員への奨学金の返済を肩代わりする制度を導入した。日本学生支援機構や自治体の貸与型奨学金を受給する社員が対象。17年冬のボーナス支給時に、ボーナスとは別に100万

金融機関向けにシステム開発を手掛けるクロスキャットは、新入社員への奨学金の返済を肩代わりする制度を導入した。日本学生支援機構や自治体の貸与型奨学金を受給する社員が対象。17年冬のボーナス支給時に、ボーナスとは別に100万

東京商工会議所やハローワークなども、企業説明会を開いて中小の採用を支援する(昨年の様子)

**和久環組 女性の総合職を採用**

本社ビル内に寮  
東京都江戸川区の内装業、かいじコンストラクションは、若手社員向けの寮を用意した。同社は建設業での人材不足を背景に、自前で職人の育

成に乗り出す方針。本社ビルの部屋を改装して4部屋を寮に充て、地方の高校生を職人として採用したい考えだ。同社の事業は職人のやりくりや、建設会社との打ち合わせなど管理業務が中心で、現在は社員に職人はいない。石原正美社長は「業界では仕事があるが、職人がいない状況。少しずつ職人を育てて安定した仕事の確保につなげたい」と話す。

外国人留学生の力を借りようという企業もある。首都圏で寿司チェーン店を展開する餃子丸は、店舗にアルバイトの留学生を配置するようにした。15年秋の留学生数は約370人で、半年前と比較して倍増している。新卒採用した社員が店に立つ仕事を覚えるのが理想だが、若手の確保が難しく、近年は人手が足りずに出店をあきらめる例が増えているという。そこで、新卒は幹部が女性でも構わない(同社)としている。

円を上限に支給する。3月に本格的に採用活動をスタートしたところ「説明会の様子は昨年までとは様変わりした(広報・法務部)。15年に開業したJR品川駅近くの「品川シーズンテラス」に本社を移した効果もあり、説明会への参加者が倍増しているという。

同社は毎年、最大30人のシステムエンジニアの採用を計画。しかし、実際に採用できるのは20人前後にとどまっているという。日本学生支援機構の奨学金を3カ月以上滞滞している人は、14年度末時点で約17万人。新入社員に経済的な負担を減らし、仕事に専念できる環境を整えて、優秀な若手の確保につなげる。

成に乗り出す方針。本社ビルの部屋を改装して4部屋を寮に充て、地方の高校生を職人として採用したい考えだ。同社の事業は職人のやりくりや、建設会社との打ち合わせなど管理業務が中心で、現在は社員に職人はいない。石原正美社長は「業界では仕事があるが、職人がいない状況。少しずつ職人を育てて安定した仕事の確保につなげたい」と話す。

外国人留学生の力を借りようという企業もある。首都圏で寿司チェーン店を展開する餃子丸は、店舗にアルバイトの留学生を配置するようにした。15年秋の留学生数は約370人で、半年前と比較して倍増している。新卒採用した社員が店に立つ仕事を覚えるのが理想だが、若手の確保が難しく、近年は人手が足りずに出店をあきらめる例が増えているという。そこで、新卒は幹部が女性でも構わない(同社)としている。

リノベーション(大規模改修)などを手がける和久環組(横浜市)は17年春の採用に向け、建設・不動産業では少ない女性の総合職採用を進めている。既に設計部門では約半数が女性社員で、営業部門も女性社員が高い実績を残す傾向にあるという。今年15人程度を採用する予定だが「全員が女性でも構わない(同社)」としている。